

シラバス参照

講義名	学習指導と学校図書館
E-Mail	
シラバス担当教員	中地 文
代表教員(成績担当教員)	非常勤講師
授業担当教員	非常勤講師
授業コード	3BC2300
免許分野	
履修対象学年	1-
対象入学年度	R4
次年度出講予定	開講
単位数	2
毎週授業時間数	(2)
授業形態	講義
定期時間割	集中
集中	
講座/専攻	全学共通科目運営部会

授業概要	学習指導における学校図書館メディア活用について理解する。「学習情報センター」としての学校図書館・司書教諭の役割・活動について学ぶ。教育・学習活動における学校図書館活用の実際を知り、児童・生徒の「メディア活用能力」育成のための指導に関する基本的知識・方法を理解する。
授業の到達目標	「学習情報センター」としての学校図書館の役割と「メディア活用能力」育成の基本的な指導方法を習得する。 (1)「学習情報センター」としての学校図書館における司書教諭の役割と活動について説明できる (2)児童・生徒の「メディア活用能力」育成に関わる指導内容とその意義について説明できる (3)教科・総合的な学習の時間における学校図書館活用についての指導案を考案できる
授業計画	1. 教育課程・学習指導要領と学校図書館 2. 「学習情報センター」としての学校図書館(1)概論(機能・役割) 3. 「学習情報センター」としての学校図書館(2)探究型学習 4. 「学習情報センター」としての学校図書館(3)言語活動 5. 発達課題に応じた学校図書館メディアの選択 6. 「情報活用能力」とは(1)概論 7. 「情報活用能力」とは(2)指導内容(指導体系表) 8. 学校図書館における学習指導(1)テーマさがし、情報の収集 9. 学校図書館における学習指導(2)情報の整理・管理 10. 学校図書館における学習指導(3)情報の伝達(発表) 11. 学校図書館における指導の実際(1)教科学習 12. 学校図書館における指導の実際(2)総合的な学習の時間 13. 学校図書館の情報サービス 14. 教師への支援と働きかけ 15. まとめと振り返り(課題作成)
準備学修の内容と必要な学修時間(目安)	【予習】(60分～90分) ・過去に履修した学校図書館司書教諭科目の学習内容を確認しておく。 (特に「学校経営と学校図書館」を履修している場合) ・ネット等を利用し、学校図書館における学習活動の事例をできるだけ確認しておく。 【復習】(30分～60分) ・授業終了後に、当日の講義内容で得た知識・考え方を自分なりにまとめて確認する。
成績評価の方法	①平常点(参加の姿勢等) 30% ②授業内課題 70%
教科書・参考書	プリント教材等(授業内配付) *教科書は使用しません

履修に当たっての留意事項・メッセージ 授業評価へのアンケートへの返答	視聴覚教材をできるだけ用いて具体的な理解ができるよう心がけますが、学生のみなさんも図書館を利用する機会を増やし、図書館の理解を深めるようにしてください。
関連リンク	
備考	上記授業計画のうち実務経験を有する教員の授業回等